

まつもと医療センターの夢と現実

しづまりかへつた午さがりの林道を草ひばりのうたひやまない小引草に風が立ち山の麓のさびしい村に

うららかに青い空には陽がてり 一そして私は 一そして私は 見て来たものを 島々を 波を 見て来たものを 島々を 波を

松本病院が一体化して生まれ変わること

であろうか?

それは、「松本病院と中信

さて、まつもと医療センターの夢はなん

の詩集の最後に記されている「のちのおも

いに」で彼は夢をこう語っている。

訪れ、詩集「萱草に寄す」を世に出した。そ

年に信州追分を

院

きたのきれ野喜

た。 彼はその前

ょし **良**

結核のため二十

立原道造は肺

なにもかも

忘れ果てようとおもひ

抱けば、現実を直視せざるを得ない。を、現実の厳しさを思い知らされ、真冬のの一方で、現実を知れば知るほど夢は遠のの一方で、現実を知れば知るほど夢は遠の夢はできれば実現したいものである。そ

医療センターは誕生し、われわれは懸命に指してきた。翌平成二十年四月にまつもと当時から私たちは将来一体化することを目院が一組織になることが決まったが、その平成十九年三月、松本病院と中信松本病である。

そのさきには もうゆかない

夢は



工程表のレールが引かれ、平成二十九 新棟建設の整備計画を勝ち取り、平成 た。その努力が実って平成二十四年に 努力して赤字体質の経営状態を改善し 病棟等整備工事」が落札された。今や 二十七年三月「まつもと医療センター

> ことができる」ことを知った。 五月に二つの病院が一つにまとまる。 年三月に新病棟が完成し、平成三十年 幸せなことに「自分たちは夢を叶える

いる。 で完結するわけではない。われわれは さらに「新外来棟」を建てたいと考えて しかし、我々の抱いていた夢は、ここ

ると、 のは」(「優しき歌Ⅱ」より) の最後の一 すべてここに つたものは ひとつの幸福 再び立原道造の詩に戻る。「夢みたも 『夢みたものは ある ひとつの愛 ځ を替え歌す それらは ねが

節

われわれが夢みているのは それらはすべてここに ねがうものは やさしい医療 しんがいらいとう ある ح

どこにある? ここにある どこ? ここ (平成二十八年七月五日、六日開催 第五回院長講話より)

白血球、

赤血球、

それに血小

移植新時代の幕開け」



梢血幹細胞移植が開始されまし 上げられ 年6月に血液病センターが立ち と医療センターでは、2015 る臍帯血移植があります。まつも まれる血液から採取して移植す 産後の赤ちゃんのへその緒に含 する末梢血幹細胞移植、それに出 動員して血液から採取して移植 する骨髄移植、 幹細胞を骨髄から採取して移植 を同種移植といいます。また造血 自分以外の人から移植する場合 細胞を用いる場合を自家移植 植が造血幹細胞移植で、 も造血幹細胞といわれる血液の 板といった血液細胞は、 元となる細胞から造られていま この造血幹細胞を用いた移 同年11月から自家末 血液中に幹細胞を いずれ 自分の

片対腫瘍効果」にあります。

治癒が期待できない、

が、 の移植で、 した。 の免疫担当細胞であるリンパ球 する細胞に含まれるドナー の最も重要な治療効果は、 と言えます。 治療による血液毒性を補うため 患者に対して自家移植を行い 自家移植とは異なり、 た。2016年9月現在13例の 悪い細胞を攻撃する「移植 自家移植は大量抗ガン剤 抗ガン剤治療の延長 しかし同種移植は 同種移植 由来 移植

ことがあり、その場合は「移植 法と言えます。しかしこの作用 血器腫瘍でも完治が期待される の効果により抗ガン剤だけでは は患者の健康な体にも影響する 免疫で腫瘍をやっつける免疫療 難治の造 同種造血幹細胞移植 移植前処置 患者 造血幹細胞 ドナ・

同種移植

わけです。

同種移植はドナー





「同種造血幹細胞移植

こすことがあり、より専門性の ります。GVHD以外にも通常 て患者さんを苦しめることにな 片対宿主病(G>HD)」とし 骨髄移植を施行されました。 もと医療センターで初めて同種 高い治療と言えます。 みられない、 の抗ガン剤治療や自家移植では 様々な合併症を起 今回まつ

寛解)での移植でした。ご兄弟 血病細胞が残っている状態 者は難治性の白血病の方で、 (非

患

ら骨髄移植を行いました。 またま一致したため、ご兄弟か 難し

た移植は多職種が関わるチーム

のHLA型(白血球の型)がた

い移植でしたが無事ドナーの細

胞に血液細胞が入れ替わり 移植から約2ヶ月を経て

患者さんは退院されました。

2017年3月には新病棟が

どうかよろしくお願い致します。

バンクや臍帯血バンクを介する 時代の幕開けといえます。 頼していましたが、 いるわけではありません。 しまだ十分な体制が構築されて 種移植が始まり、 応となる患者さんが発生した場 ムが開設します。今まで移植適 近隣の大学病院に移植を依 あらたな移植 当科でも同 骨髄 しか

完成し、20床のクリーン・ルー

移植 くの症例の経験が必要です。 ためには、 (非血縁者間移植)を行う 施設としてさらに多 ま

医療で、さまざまな部署との協 るためには、さらなる努力と多 あらたな移植新時代を発展させ 力が不可欠です。当センターが くの方々のご協力が必要です。

全

骨髄採取

血液内科医長 伊 藤 ś

俊智

センター







けて本年2月に電子カルテが導え なり、新病棟新設・引っ越しに先駆

そして、本年3月より、Angic

装置が更新

(SIEMENS;

Artis)

されるなど。

より質の高い診療へ

改革が次々と進んでおります。





Veo) Workstation, workstation: Advanta 2月より、 臓のより精度の高い解析が可能に Revolution 循環器内科としましては、 が稼働を始め、 最新のCT装置 GSI 画像構成システム FREEdom 冠動脈 (GE; 昨年

さて、 我々スタッフについてで

と病院が生まれ変わっていきます。 改修④渡り廊下新設 ⑤中信松本 ②外来棟改修③手術室、 病棟新設・引っ越し (本年度末)→ に病棟引っ越しとなりました。 順調にすすみ、 大変ではありますが、 病院全体として「まつもと医療 (病棟・外来等)のように着々 病棟等立替整備工事」 いよいよ本年度末 楽しみです。 薬剤科等 は す が、 越川先生・関村先生・

わっております。 そしんでいます)。 2016年度はセンターの初期研 任命されました)のほか、 た方々は皆、 積極的にディスカッションしなが にも2人がローテーションで研修 修医も4人と増加し、 科診療の研修に来ています。 年目となる小手川先生が循環器内 年1月から2年間の予定で、 に回ってきます。 市内の医院に勤務していた卒後 16 (4~6月小松先生) (越川先生が循環器内科医長に 小手川先生、 そして学生研修で回ってき 生き生きと診療に携 勝連先生 (現在勝連先生 研修指導医と が研修にい 循環器内科 2016 また、 松本

生方、 伝いしていただきます) キャラクターの立つスタッフの先 療に携わっております。 して高橋先生(本年ご開業されま トをいただきながら循環器内科診 外来では大学病院の先生方、 当院には週1枠外来をお手 大学のエース級の応援の先 のサポー 優秀かつ

> ご家族にとって頼りにされるよう とができました。 な循環器内科診療を続けていくこ 生方に恵まれ、 質の高く、 患者様

笠井



Angio装置が更新され、血管撮影室もきれいになりました。 笠井

が多い傾向にありました。検査で



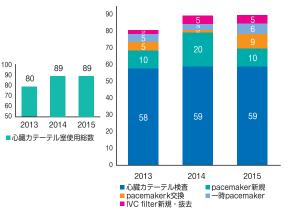




を含め、 せ、 部からの転院要請の積極的受入れ ろんのこと、 塩尻地区の医療拠点として、 医療を中心とした非侵襲的な、 もと医療センター松本病院循環器 ため収縮保持性心不全(HFpEF 数を占めております。高齢者が多い 傾向にあり、症候性心不全の入院患 おります。 関係の構築 からの受け入れ依頼など、良好な 循環器内科・心臓血管外科・救急 を進めていきたいと考えておりま の特色を打ち出し、 域包括ケアを見据えた当院として 新CTの有効活用を含め、 内科はこの地域特性も鑑みながら る病院が多くある地域です。 者数は例年と同様そのうちの約半 病院との病々連携も重視しており 病院や地域診療所との連携はもち 診療連携につきましては近隣 方急性期循環器患者の当院 積極的な治療を行ってい 入院患者数は年々増加 信州大学医学部附属 維持に常に留意して 南松本地区 心不全 まつ 運営 地

松本地区は侵襲的な冠動脈治療





ず

この地区に根差した医療に興

展させ、

患者様・ご家族のみなら

あらたな魅力をさらに向上・

発

うな病院・循環器内科を目指した

味のある先生方も訪れたくなるよ

いと考えております。

お願いいたします。 今後ともご支援のほどよろしく

笠 井ぃ 宏 樹

心不全センター長循環器内科医長

るようになりました。 は特に心臓超音波件数の伸びが多 冠動脈CTも安定して稼働す

池は現在の建設の状況

昨年に続き8月7日(日)

市え は小児の急病について松 さんが急病になった時」、 﨑診療部長による「お子 2016が行われました。 で行いました。岩﨑先生 炭水化物の関係」、 テーマとし、小児科の岩 いっしょになります〉 年寄りまで:2年後には 今回は〈お子さんからお 的ホールで市民公開講座 いま」という3つの演題 なたの知らない糖尿病と 内科の青木外来部長に「あ - まつもと医療センターの 7月2日(日)に塩尻 んパーク3F多目 小池が

塩尻市とタイアップして、 講座が開催されているこ えんパーク内でも、健康 の方も3名見えており はえんパークの図書館員 重なりはなるべく避けて どについて話しました。 ることも検討して行きた とから、車座の延長として いるのですが、調整が難 なめでした。イベントの 合併後の病院の青写真 テーマ別に講座を担当す いと感じました。当日 聴衆は例年に比べて少

特命副院長 **川**、こ 池 祥 一 郎 誤解していることや、

欧

について、普段私たちが 青木先生は糖尿病や食事 りやすくお話しされました。

米と日本の状況について

していただきました。 盛りだくさんのお話しを 断や対処法についてわか

ットを中心に急病時の判 本市で作られたパンフレ

います。

いと考えて



した。そのため、

ス。いずれも白熱した好 **ち**1レースは優勝馬当て コンテストなのですが

ースばかりでした。う

全国唯 こんなに身近で行われて 風が心地よく、 も外れ馬券となりました。 とは別世界で快適でした。 1665mの高原は日差 ないようで、昨年も今年 私には全く馬を見る目は しこそ強いものの清涼な の高原草競馬が 暑い下界

> 景ですよ。 湖越しの富士山、 に高ボッチから見る諏訪 ないと思います。 知らない、 りの北アルプス連峰は絶 い人が多いのはもったい いるのに、 行った事がな 高ボッチすら 振り返 ちなみ

ラブレッドまで全26レー きました。ポニーからサ 昨年はいきなり馬に蹴ら リレースを見ることがで 車の出動もありませんで 膏程度のケガのみで救急 ガもなく、シップや絆創 れた骨折事例が発生しま お手伝いしてきました。 た草競馬の救護班として に高ボッチ高原で行われ したが、今年は大きなケ しっか 高ボッチ高原



特命副院長 小沿沿 祥 しょういち ろう 郎

よろしくお願いします



■腎臓内科



なか がわ みち 中 Ш 道 元 腎臓内科医師 平成23年卒 専門:腎臓内科

日本内科学会認定内科医、日本腎臓学会、 日本透析学会、日本糖尿病学会

地域の方々のために貢献できるよう精一杯頑張らせて いただく所存です。よろしくお願いします。



中信松本病院



うえ むら かず 植 村 旹 整形外科医師 平成17年卒

専門:整形外科一般、 上肢外科、外傷一般

日本整形外科学会専門医、日本肩関節学会、 日本肘関節学会、日本手外科学会

整形外科診療を通じて、地域医療に貢献していきたい と思います。よろしくお願いします。



ばやし きよし 松 林 潔

内科医長



お世話になりました

催し いて



た。

- 、白衣体験では多くの子また、輪投げやバルンア

希望をされる方が大勢いまし ない骨密度測定は毎年盛況で普段測定してもらう機会の少

供さんに参加していただくこ

5月21日



もやらないから病院にいいるんだけど、今年はちが、「毎年楽しみにして まし 心待ちにしている方もいられったから今年も来たよ。」と、 とができました。 るか電話しちゃったよ。」、 2、「毎年楽しみにして来て私は受付担当だったのです 開催も7 初めて来たんだけど、 「毎年楽しみにして来て 『一日街の保健師室 様に健康について 年目となり少し 今年はちっと いつや 良か

恵まれ、 様々なことを相談していただ 線の話など健康維持に必要な 相談や放射線技師による放射栄養相談、薬剤師による薬のよる健康相談や栄養士による 度測定を行い に来場していただきました。恵まれ、昨年より多くの方々 ックしたり、 くことができました。 身体測定や血 『一日街の保健 日の GAZA 当日は ライベン 医師や看護師に 健康状態をチェ 糖測定、 ショッ 室 天候にも 中でも 地域 りました。

3 A 病棟副看護師長 齋藤

か お

ただく機会にもなったのではもと医療センターを知ってい 参加は2回目だったのですが、私は『一日街の保健室』の ないかと思いました。 など色々な質問をされ、 なるの?」「 とても充実した一日にな の方と交流することがで 「いつなるの?」「松本病院新しく いるの 棟の模型を展 病院新しく また、 多くの方 ぞは まつ

談のほか、

塩分・ミネラル摂取キャ 団扇や栄養の試供

管理課長

ブースでは血圧測定・健康相 だ知られていないようでした。 の時期や中信松本病院と一緒 ることは知っていても、竣工

になることについてはまだま

まつもと医療センターでは

とから3年まえから「夢来(ム 地村井地区への地域貢献と新 ライ)商工夏まつり」に参加 病棟をアピールするというこ 予定地である松本病院の所在 催してきました。新病棟建設 れまでも様々なイベントを開 地域の方々により病院を身近 しています。 に感じていただくために、こ 「夢来商工夏まつり」は村

る地域の夏祭りです。当セン もの賑わいがみられました。 復活もあり、例年以上にこど さのなかで行われ、今年は芳 数日前に梅雨明けし厳しい暑 月3日(日)の夏まつり当日は 様と共に汗を流しました。7 後片付けまでこなし地域の皆 準備から参加するとともに ターも商工親和会メンバーの 今年で3回目を数える歴史あ 井町会・小屋町会が後援する 井町商工親和会が主催し、村 員として事前の打ち合わせ・ |小学校の合唱やミニSLの 来訪者の多くは建設中であ

> や車椅子の用意の要望もあり 献が出来るよう頑張りたいと まつもと医療センターが地域 来たことと思います。今後も 域貢献と病院をアピールが出 住民に対して少しばかりの地 回の夢来商工夏まつりで地域 な局面を迎えていますが、今 新病棟の運営体制構築等重要 まつもと医療センターフルオ るようです。平成30年春には る期待は年々高まってきてい まつもと医療センターに対す 主催の商工親和会よりAED ンディー等を配布しました。 に愛される病院として地域貢 い街づくりが進んでいます。 さらには村井駅のバリアフリ - 化も予定されており、新し ープンと創造学園の駅前移転 まつもと医療センターでは

> > 施しています。毎年夏期実践 協会との共済で信越大会を実 日本ムーブメント教育・療法

する」すばらしさに共感し、

講座として松本で開催してお

今年で18年目になりまし



村井町会長さんと

児科医長の開会の挨拶を皮切

20名以上が集い、当院西村小

者と、講師、スタッフ、総勢

全国から15名以上の受講

~ 17日、松本市Mウィングに

方のお力の賜物であると実感 効果と、歴代の諸先生、先輩

しております。今年は7月16

ブ 7月16日

が日々関わらせていただいて 続してこられたのも、私たち た。これまで長きに渡って継

いる利用者さん方への療育的

ある小林芳文博士の講演をは ぐに現場で活かせる」「あた りに活気あふれる大会が盛大 ラムに対して、受講者から「す に行われました。協会会長で 実践報告というプログ 各講師陣による理論

資格を取得し各職場で活躍し える方々が協会認定の指導者 誉教授)がムーブメント教育・ ています。当院療育指導室は 以来、全国で4、000名を超 療法を日本に初めて紹介して 、横浜国立大学・和光大学名 一人ひとりの自主性を大切 1977年に小林芳文博士 人間尊重を基本理念と します。

De Celle De Celle De C

躍を目指して邁進していく所 再来年「信越大会2周年」を どの感想が寄せられました。 ご協力をよろしくお願いいた 存ですので、今後ともご理解 迎えるにあたり、さらなる飛 たかい雰囲気が良かった」



療育指導室

高橋 橋

明美



本ぼんぼ

8月6日

陽射しのなかで始まりました。最初はみな踊りを思い出す 勢約8人の連となりました。今年は台風の発生も例年よ 開始場所の中央大手橋に向けて出発しました。 集まってジャンプする様子は毎年恒例の姿のようで、 り上がってきました。踊りの調子に合わせてみなが中央に も程よくまわってくると、夏祭りらしい雰囲気が一気に盛 日が暮れてきて、踊りと踊りの間の休憩時間にとるビー ように、おとなしく、 開始時刻は5時5分ですが夏の夕方はまだ明るく、強い この日も最高気温が35度を超える猛暑日でした。踊りの り遅く、この時期は連日30度越えの暑い日が続いており 新病棟の建設に携わっている清水建設の方達も加わり、 到着すると院長先生をはじめ、看護師のみなさん、それに て参加した私は圧倒されました。 の日のために用意された法被と白い短パンに着替え、 くの方が集まっていました。早速缶ビールをいただき、こ んぼん参加です。集合場所の「しづか」に行くとすでに多 長を仰せ遣い、まつもと医療センターとしては初めてのぼ 成28年8月6日、 真面目に踊っていましたが、徐々に 松本ぼんぼん開催日です。 集合場所に 私は

酸水に砂糖を溶かす実験、

低カロリーのアイスづくりな

運動

素の勉強をし、バランスのとれた食事メニューを選ぶこと

決められたカロリーの中でおやつを選ぶこと、

水や炭

としては毎食ごとに適正な量と質の食事をとりながら栄養

例年通りのプログラムを行うことができました。栄養指導

のご厚意で体育館を使わせていただくことができなんとか

のパワーを思う存分発散させた ぼんぼんに参加していただいた は「しづか」で打ち上げをし、 のではないでしょうか。祭り後 焉を迎えました。若い方達はそ 約3時間踊り続け、夏祭りも終 ぼんを仕切っていただいた事務 いひと時を過ごせました。ぼん 種を越えた交流ができ、 担当幹事の検査室の皆様 本当にご苦労様でした。 楽し

血液内科医長 伊ぃ 藤 **俊**智

8月2

を振 迈 す す

と思います。 では気付かない事もフォロ 短い期間ですが、様々なス で覚えてもらいましたので、 ができました。また家でもできる体操やストレッチを親子 先生をお招きして、シンプルですが頭を使って体を動かす 指導としては新しい試みとして中信教育事務所の赤羽利樹 に介入することで、 タッフが一人の患児・家族 ヒントになったかと思います。 雨の日でも毎日体を動かす ゲームなどいろんなスポーツレクリエーションを指導して いただき、子どもたちもスタッフも夢中になってやること いろんな体験をしていただくことができました。

まで協力してくださった多 かけになったのではないか 今後の肥満治療のいいきっ 教室」の強みだと思います。 くのスタッフに感謝いたし できることが「すくすく 準備から当日

小児科医師 **倉**5 田た 研児じ



ずどうなる事かと思いましたが、 した。 今年も8月2日~8月4日2泊3日の日程で「すくすく 隣接の寿台養護学校の体育館が改修工事で使用でき を開催し、県内から8人の小学生が参加してくれま 明善小学校、 明善中学校

11

ももせクリ ニック 紹介

b



診療時間

時間/曜日	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	0	0	0	0	0	0
15:00~18:00	0	0	0	×	0	×

*休診日/木曜日午後、土曜日午後、日曜日、祝祭日

もクリ)の様子を紹介します。

少しももせクリニック(略しても

かよこ 生代子 先生



〒399-8102 長野県安曇野三郷温2645-3 TEL(0263)77-1188 URL: http://www.momo-kuri.jp

めました。

きな安心感を持って頂けるので本当 受診へとつなげることができるのは 療が必要な患者さんを速やかに紹介 と連携させて頂き、専門医による加 ような中で、まつもと医療センター で日々粉骨砕身しております。その できるよう「来る者拒まず」の姿勢 的には総合診療科として幅広く対応 にありがたいです。 大変心強く、かつ患者さん達にも大 ーション科という標榜ですが、 当院は内科、 小児科、 リハビリテ 基本

ニック裏に遊びにくるカラスと会話 笑いのネタは、 の沸点がこんなに低いのだろうか? ます。なぜうちのスタッフ達は笑い ももクリの朝は大爆笑から始まり 他のスタッフがシン あるスタッフがクリ

> ッフと笑い上戸の院長がお待ちし ニックですが、明るく愉快なスタ

何かありましたら

気軽にお越し下さい ていますので、 おります。始まったばかりのクリ

との思いが強くなりクリニックを始 者として特に老人医療に携わりたい 地域医療を学ばせていただき、町医 地元の池田恭先生のもとで10年ほど のぴかぴかの1年生クリニックです。 まつもと医療センターには研修医 当院は昨年12月に開設したば かり クロ選手の入場行進のマネをし

どの温熱療法を受けていただいて 連れのママにも安心して注射処置 ッター常駐状態なので、 る機会を狙っています。ベビーシ 的知識に加え、世話好き乳母のポ ちゃんを抱っこしたくてうずうず に来ていただいております。スタ いじ、ばぁばと色々な年齢層の方々 のですが、ありがたいことに小さ 療が主体になるかと想像していた めてみました(笑)。当初は老人医 どんどん増えてしまう、との不安 これで窒息したら労災になるのだ を一CUに搬送するお芝居が全員 観葉植物をテラスに出す際に突然 がら歩いているとか、 を受けたり、ウォーターベッドな 達が隙あらば赤ちゃんを抱っこす テンシャルを併せ持ったスタッフ ッフには子育てが一段落して、赤 からケミカルピーリングなども始 ろうか?このままでは笑いジワが 息寸前まで笑い転げているのです。 で繰り広げられたり…。 している者が何人かいます。 医学 いお子様はじめ、パパ、ママ、 トリアージがはじまり、 、元気のない いつも窒 赤ちゃん 緊急患者 じ

ど何かとご配慮を戴き本当に感謝し

依頼や、

ております。

お世話になっておりました。開業後

慢性期の患者さんの経過観察の 在宅希望患者さんの紹介な

の頃からご縁があり、これまで大変

ン科紹介 シ \exists

活が営めるように援助する全人的アプロ 難になった患者様に対して、 ガなどで心身に障害を受け社会生活が困 -チを行っています。 リハビリテーション科では、 松本病院では脳血管疾患、 再び社会生

病気やケ

がん等幅広い分野がリハビリの対象とな 年経ちましたが、高齢の心不全の患者様 ビリテーションの施設基準を取得して 10 が多いことが特徴の1つになっています ています。がんの中でも血液がんの処方 ビリテーションを提供できる体制を作っ 負荷量を設定し運動療法を提供していま 積極的に関わっています。また心臓リハ まったことで、 術前後から緩和ケア期まで包括的なリハ ョン研修に積極的に参加することで、 っています。近年がんのリハビリテーシ にリスク管理を行いながら、 今年に入り同種造血幹細胞移植も始 移植前後のリハビリにも 呼吸器疾患 適切な運動

特に中信病院は難病拠点病院に指定され 縮性側索硬化症(ALS)等、 ていることから、 小児の発達障害等を対象にしています。 を中心に、神経疾患、重症心身障害児(者) 一方中信松本病院では、 パーキンソン病や筋萎 整形外科疾患 神経疾患

> フが認定資格を獲得し、 ニケーション機器や特殊スイッチ等の代 を整えています。 法がありますが、当院でも数名のスタッ 機能維持を行いながら、 進行性の疾患に対しては、できる限りの の患者様のリハビリに力を入れています。 的に注目されているLSVTという治療 償手段の検討も行います。 ソン病のリハビリテーションとして世界 並行してコミュ 提供できる体制 近年パーキン

本病院にそれぞれ理学療法士6名、13名 スタッフの体制は、 松本病院と中信松



松本病院リハビリテーション科



中信松本病院リハビリテ ーション科

2名) の配置となっています。 2名、3名、合計で34名(プラス非常勤 作業療法士4名、 6名、 言語聴覚療法士

う努めてまいりますので、 果たせるリハビリテーション科であるよ リハビリテーション科も大所帯となり となっています。今後とも地域に役割が 対象疾患も多岐に渡るため、 いいたします。 た知識・技術の構築や共有が大きな課題 平成30年には両院が一体となります。 よろしくお願 それに応じ

理学療法士長 リハビリテーション科

玉ま

井ぃ

敦

Matsumoto Medical Center



護師活



修造さんは好きですか?どんな苦境に立 動しています。 護認定看護師として熱くポジティブに活 少なからず同じ匂いのする私は、 まうポジティブシンキングの修造さん。 たされてもそれを楽しみ、 みなさんは元テニスプレーヤーの松岡 力に変えてし 救急看

めの燃料となっています。 師の資格取得の原動力であり る命を救いたい」と考えるようになりま 囲の看護師より少しだけ熱くなり「救え 従事し貴重な経験をさせていただきまし した。その熱い思いが救急看護認定看護 急看護を通して、私にはそんな思いが周 を差し伸べたい、 全力でサポートしてきました。そのよう たり、患者の「生きたい」という想いに 高度なチームワークにて治療・看護にあ 種多様で困難な救急患者の医療・看護に 私は救命救急センターでの9年間、 そこでは1分1秒を争う救急処置を 苦しんでいる人がいれば救いの手 助けてあげたい…。救 活動のた 名

悩みました。 者に関わる事はできません。 が当院には救命センターは無く、 が冷め燃料不足となりました。残念です 急看護認定看護師として日常的に救急患 センターに変わってからは、 しかしながら、勤務場所がまつもと医 自分の経験 知識を活かせずに ~熱い思い~ 当初この現 私が救

そのような時期に看護部教育担当より

熱い思いが再燃しました。「自ら救える 講師として関わりました。今までの経験 新人救急蘇生コース主催の話をいただき 多くの命が救える」と気づいたのです。 命は限りがあるが、 知識を活かした研修は高評価をいただき 指導することでより

や即興で笑を取りながら楽しく一緒に学 急の講座ですので胸骨圧迫やAEDを用 医療に関する講座を開催しています。 変時対応の向上やフィジカルアセスメン 近に感じ救急の輪を広げる目的で、 んでいます。さらに いた体験型講座は、 出前講座として積極的に地域に出て救急 入れ研修を行っています。院外活動では トを用いた〝急変予兆の気づき〟に力を コース研修を企画の段階から担当し、 現在では新人、 卒後2年目 オーバーアクション ″救急″ について身 専門看護 救

左より特集は、1月号

6月号

4月号

小学5年生への救急 コースの一コマ



新人救急蘇生コース

<u>_</u> 그 刊していく予定です。 ています」の言葉を励みにこれからも発 交え書いています。「毎月、 や対処方法をわかりやすく、 は親しみが持てるように身近な救急事例 ースレ 10月号で通算30号を迎えます。 ターをH26月5月より毎月発 楽しみにし ユーモアを 内容

普及活動に尽力し、 間接的に救える命は多くなるはずです。 講座を担当しレターを発刊することで、 なるかもしれません。 は実践の場が少なく、 に熱く救急を語っていきたいと考えてい 今後は病院という枠を超え、 私の救急看護認定看護師としての活動 小中高生への救急蘇生法の指導・ 松岡修造さんのよう しかし研修や出前 他の同看護師と異 社会貢献

救急看護認定看護師 飯は で演ります。

実製

爪から分る体の状態

水の事故にご注意

ニラ中毒にご注意

結核患者・家族への差別をなくすために

0

ました。 大変多くの方に来ていただきました。 大変多くの方に来ていただきました。 大変多くの方に来ていただき、 大変多くの方に来ていただき、 大変多くの方に来ていただき、 大変多くの方に来ていただき、 た。この講演を引き受けた理由の一つに、 た。この講演を引き受けた理由の一つに、 た。という内容で松本病院・中信松

す。 な扱いを受けるといった話はよく聞きま 職場や近所に知られてしまうと、 族や同僚、友人といった身の周りで感染 抱えている方がほとんどです。また、 れる患者さんは医学的・社会的な問題を 枚挙に暇がありません。 にかられています。更に、 者を出しているのではないかと自責の念 菌している方が多い入院患者さんは、 になる、 講演でも話しましたが、 集会に呼ばれなくなる、 治療後で排菌していないにも関わら 就職を断られる、 結核であると 結核を発病さ といった話は 職場をクビ 差別的 排

ほとんど病室に入ってこなくなり、あるが突然人が変わったように冷たくなり、手紙には、結核の診断となった途端に、と思います)。あるご家族からもらったと思います)。あるご家族からもらったとがあります(実際には氷山の一角だとがあります(実際には氷山の一角だ関でも同様の差別的な扱いがあると聞く関でも同様の差別的な扱いがあると聞く



のなくなっている患者さんです(退院基療を受けて退院される方は感染の危険性は当たり前です。しかし、結核病棟で治す。誰だって感染性の高い病気が怖いのがないことからくる誤解だと思っていまこういった差別の根本は、結核の知識

が疑われる結核患者さんに関しては予防 準が「感染の危険がないこと」です)。 る患者さんを、 通常の患者さんと変わることなく接する どの対策) 性では安全と考えられます。また、 何もされていない普通の方よりも、 むしろ治療中の結核患者さんは、 えています。 する正しい知識を身につけて欲しいと考 できるように、病院スタッフは結核に対 気のみならず様々な困難の中で戦ってい ことができるはずです。上記のように病 (患者さんへのサージカルマスク装着 スタッフのN 95マスク装着や換気な があり、 嫌な思いをさせずに対応 その知識さえあれば 排菌



呼吸器内科医長 鈴木 敏郎

は

別途ご案内をさせて

ただきま

क

奮って

の予定で開催

い

た

ます。

登録医の先生方に

回まつもと医

療

センター

登録医大会を左

は

ผู้ไ B

が

きま

したが、

第フ回まつもと医療センター登録医大会のご

日時 2016年11月30日(水)

場所 松本 東急REIホテル

Opening Remarks 18:45

> まつもと医療センター院長 北野喜良

Part 1

座長 外科部長 北 村 宏

演題(1)

18:50~19:15

「泌尿器科診療の進歩と当科の現況」

泌尿器科医長 小宮山

演題② 19:15~19:40

「ICTを用いた在宅遠隔医療の現状と取り組み」

神経難病センター長 中村 昭則 神経内科部長

Part2

19:40~21:00

司会 小児科医長・医局長 松 診療科紹介&情報交換会・懇親会

> 平成28年8月1日 現在

ご参加くださいますようお待ち申し上げます。

等を行っています。9月中旬頃か装工事・電気工事及び給排水工事材です。 足場が解体され新病棟が現れてき ら、外壁塗装の終わった箇所から 棟となり、現在は外壁の塗装・内 末には生コンの打設も終了して上 事は順調 今年 派調に進 んでいます。 7 月

まつもと医療センタ・ 病棟等建替整備



まつもと医療センター

第 29 号 平成28年10月1日発行 発行人 院長 北野 喜良

松本病院

〒399-8701 長野県松本市村井町南2丁目20番30号 TEL.0263-58-4567 FAX.0263-86-3183

中信松本病院

〒399-0021 長野県松本市寿豊丘811 TEL.0263-58-3121 FAX.0263-86-3190

http://mmccenta.jp/



に近づいている新棟の稼 異常気象の困難を乗り越える 題を乗り越えたいものです。 向けて気持ちを一つにして課 いは常にやりきれなさが伴 じられますが、 く今年の夏でした。 を受け九州はいまだ地震が続 人々の力は尊くたくましく感 5 す。 台風 我々はというと、 で北日本は大きな 人間同士の 自然災害、 確 実 争 Ü

編 集 後 記